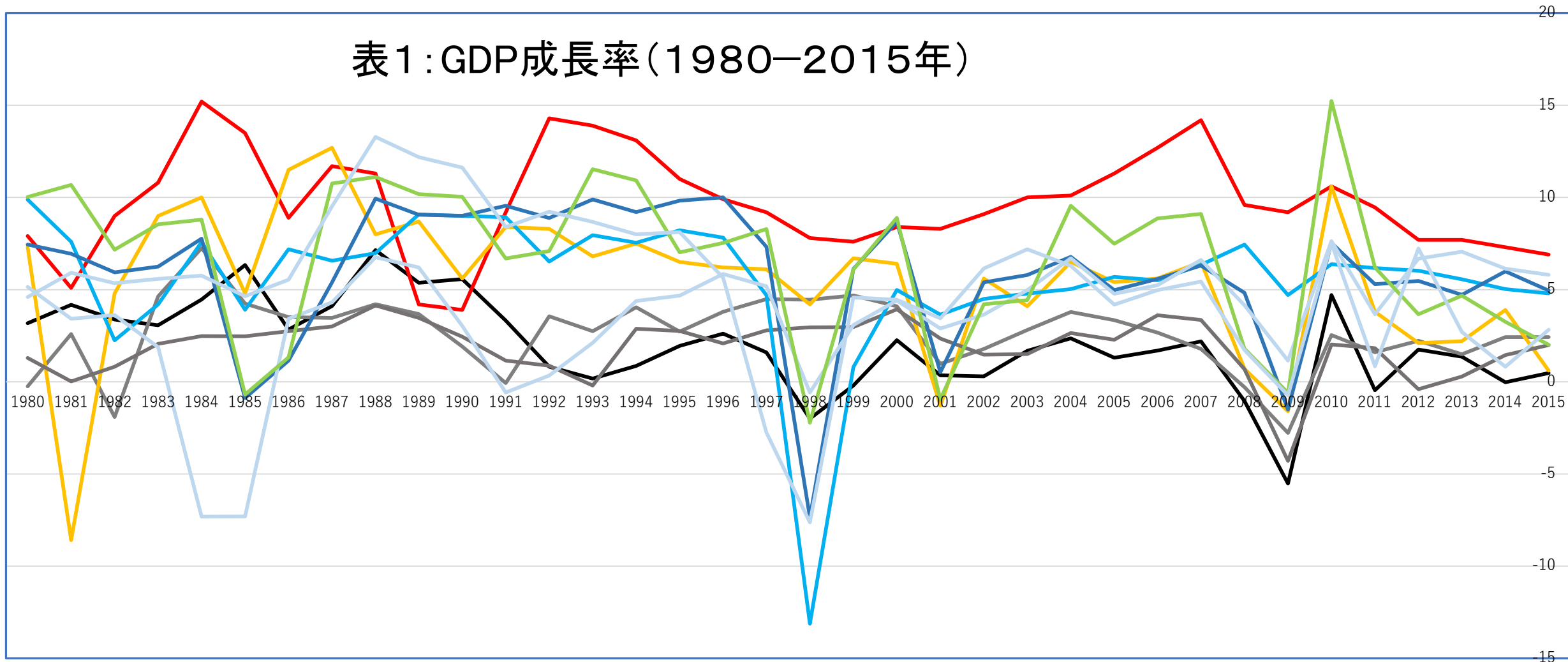


資料集

表1: GDP成長率(1980-2015年)



—Japan

—United States

—China

—Taiwan

—European Union

—Indonesia

—Malaysia

—Philippines

—Singapore

—Thailand

表2：ASEAN七カ国, アフリカ, ラテンアメリカの
貧困率の推移（1981－2013）

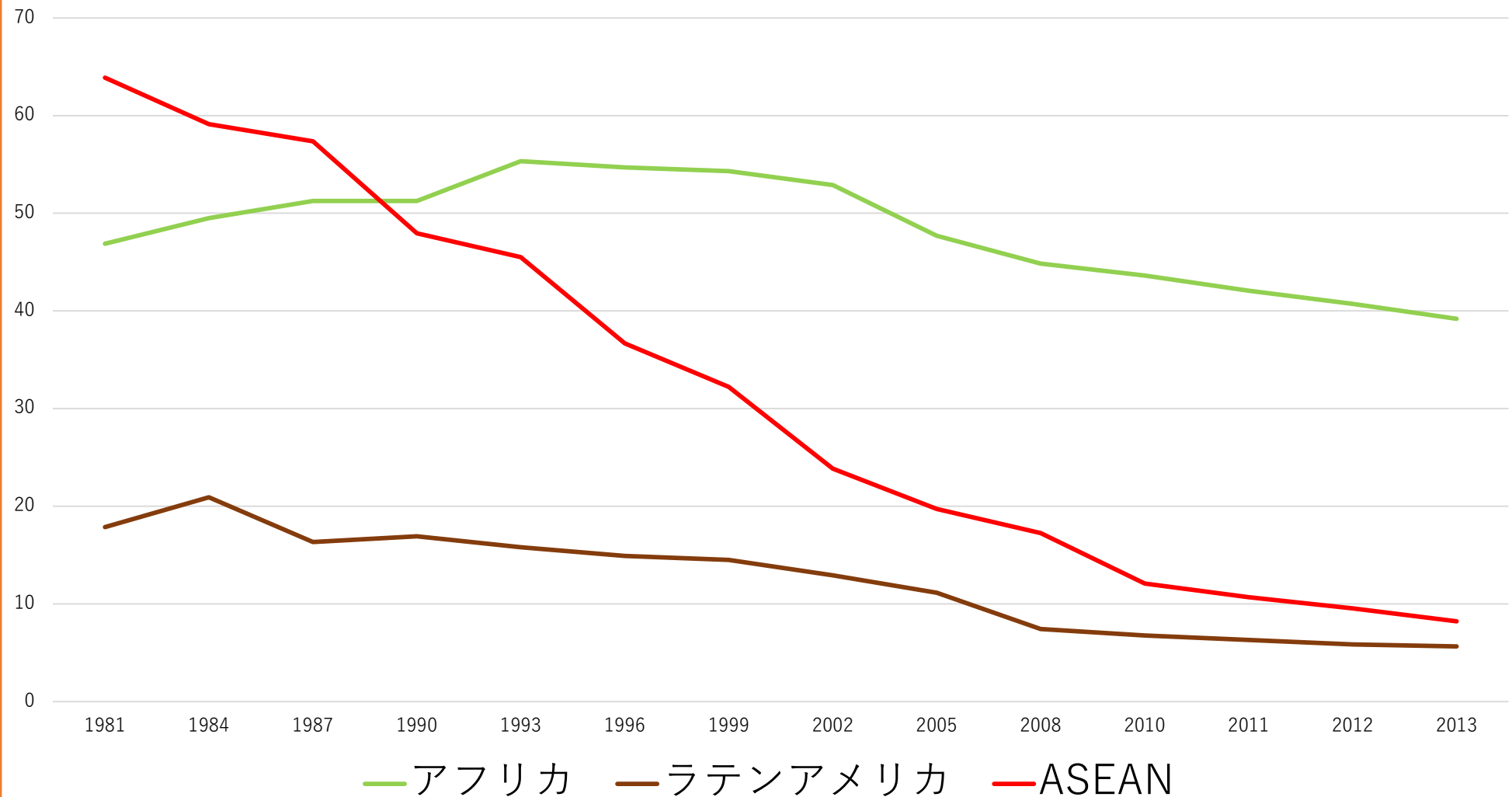


表 3 : ASEAN七カ国の貧困率の変化
(1990年代と2000年代)

国	1990年代	2000年代
カンボジア	44.5 (1994)	10.1 (2011)
インドネシア	54.3 (1990)	16.2 (2011)
ラオス	55.7 (1992)	30.3 (2012)
マレーシア	1.6 (1992)	0.0 (2009)
フィリピン	33.2 (1991)	19 (2012)
タイ	11.6 (1990)	0.3 (2010)
ベトナム	63.8 (1993)	2.4 (2012)

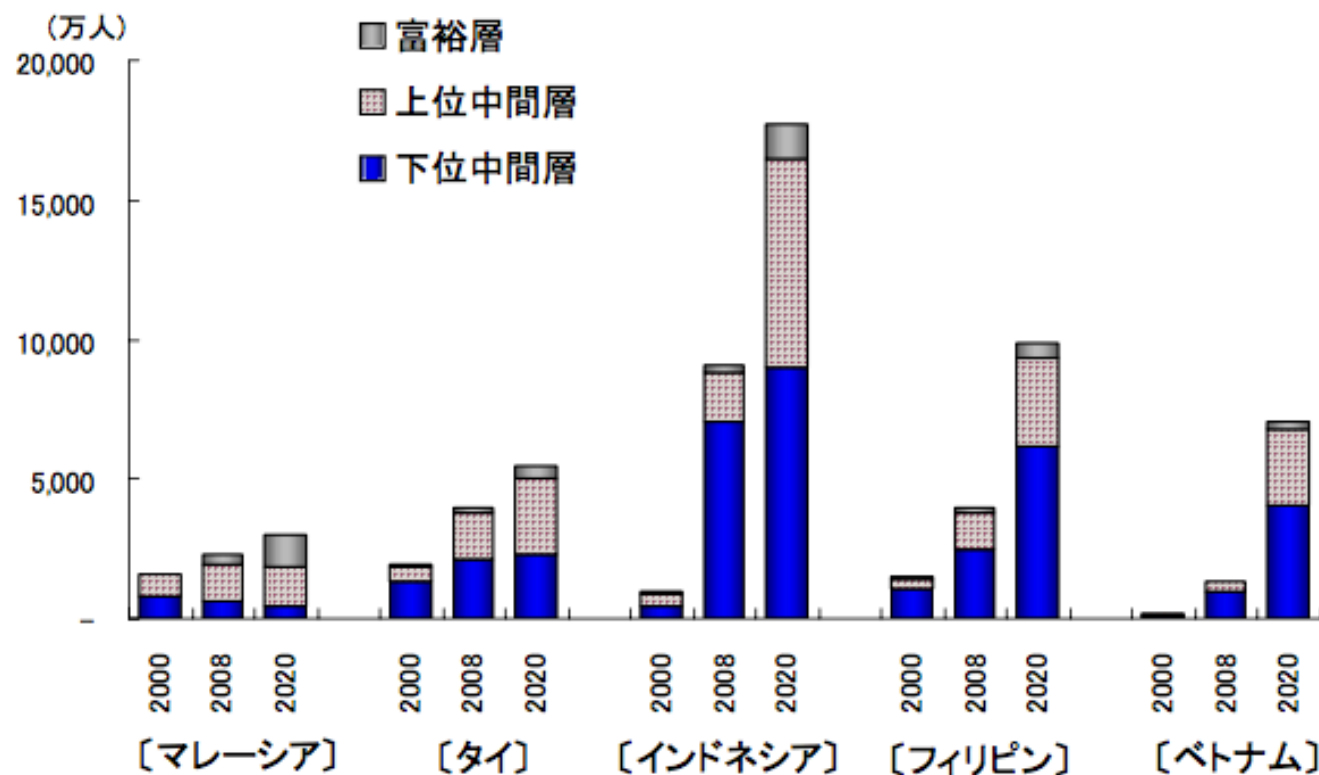
(1日平均1.25ドル以下の収入または支出の中で生活している人々の比率)

(注) ()は調査年

(出所) ADB, Key Indicators for Asia and the Pacific 2015

表4：今後も増える中間層・富裕層

図表 11 ASEAN の中間層・富裕層人口（所得階層別内訳）



(注) 20年はみずほ総研による推計値。富裕層（家計所得35,000ドル超）、上位中間層（同、10,000ドル超35,000ドル以下）、下位中間層（同、5,000ドル超10,000ドル以下）。

(資料) Euromonitor “World Income Distribution 2009/2010,” United Nations “World Population Prospects(ver.2008)”, により作成。

表4a: アジアの政治体制の変遷

× 民主主義の定着



複数の政党が競争して選挙で政権獲得を争う政治体制

○ フィリピン、インドネシア、チモール・レステ、ミャンマー、マレーシア

△ シンガポール

× タイ、カンボジア

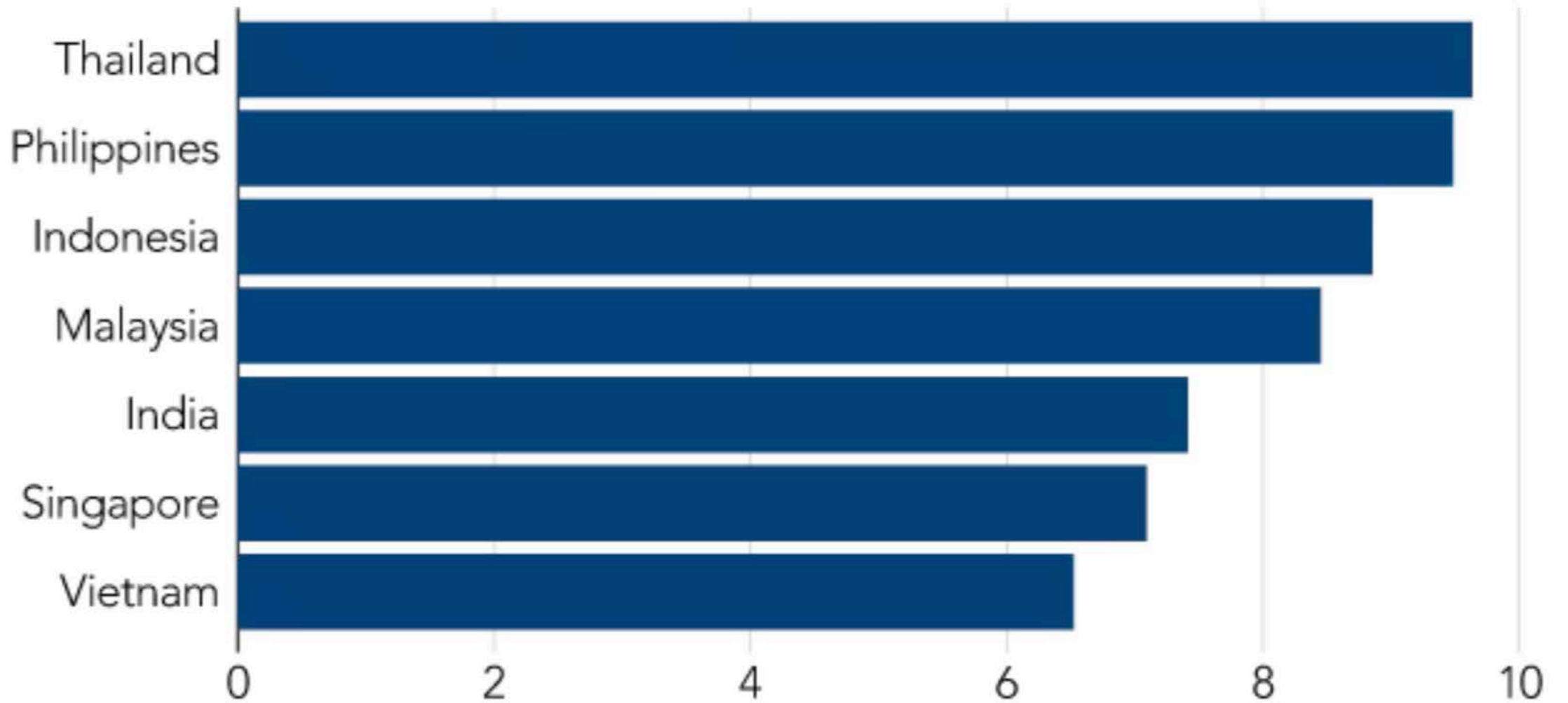
× ベトナム、ラオス

表5：ICT社会化する東南アジア

	人口	インターネット利用者数		浸透度	伸び率	Facebook	Facebook
	(2018年予想)	(2000年)	(2017/12/31)	(%)	(00-17)	(2017/12/31)	浸透度
ブルネイ	434,076	30,000	410,836	94.60%	13.7	350,000	85.2%
カンボジア	16,245,729	6,000	8,005,551	49.30%	1334.3	6,300,000	78.7%
インドネシア	266,794,980	2,000,000	143,260,000	53.70%	71.6	130,000,000	90.7%
ラオス	6,961,210	6,000	2,439,106	35.00%	406.5	2,200,000	90.2%
マレーシア	32,042,458	3,700,000	25,084,255	78.30%	6.8	22,000,000	87.7%
ミャンマー	53,855,735	1,000	18,000,000	33.40%	18000.0	16,000,000	88.9%
フィリピン	106,512,074	2,000,000	67,000,000	62.90%	33.5	62,000,000	92.5%
シンガポール	5,791,901	1,200,000	4,839,204	83.60%	4.0	4,300,000	88.9%
タイ	69,183,173	2,300,000	57,000,000	82.40%	24.8	46,000,000	80.7%
チモール・レステ	1,324,094	0	410,000	31.00%		390,000	95.1%
ベトナム	96,491,146	200,000	64,000,000	66.30%	320.0	50,000,000	78.1%
台湾	23,694,089	6,260,000	20,821,364	87.90%	3.3	18,000,000	86.4%
中国	1,415,045,928	22,500,000	772,000,000	54.60%	34.3	1,800,000	0.2%
日本	127,185,332	47,080,000	118,626,672	93.30%	2.5	71,000,000	59.9%

[出所: <http://www.internetworldstats.com>]

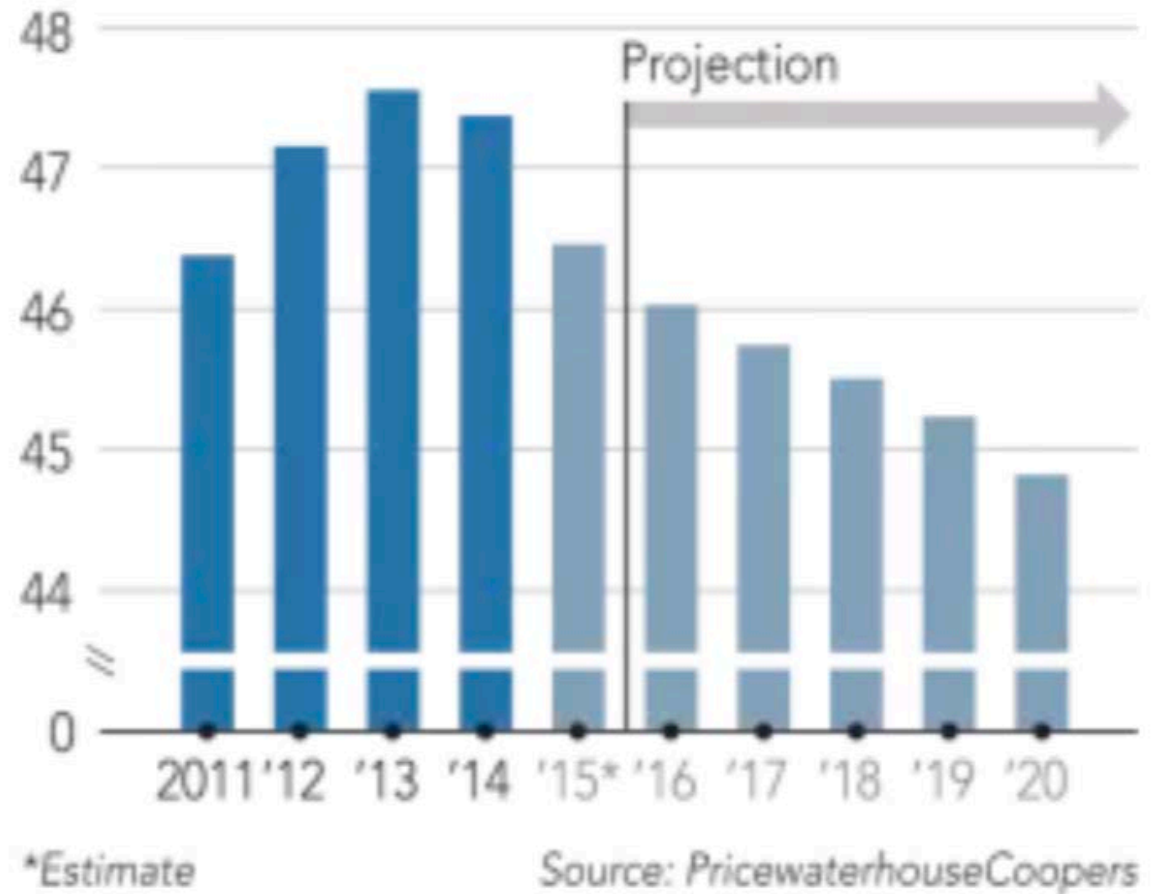
表6：インターネットへのアクセス時間



[Source: We Are Social 2018]

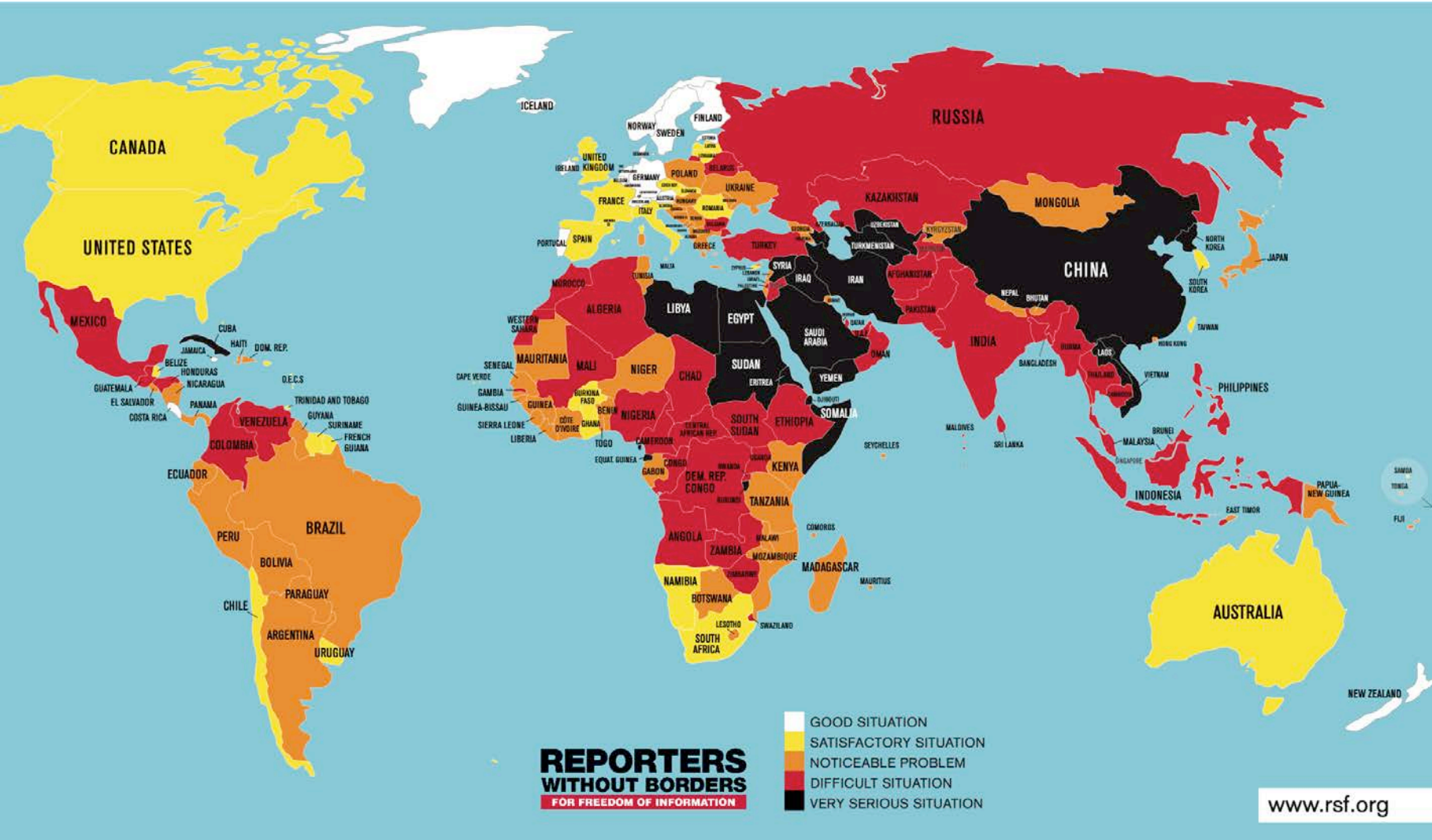
表7：新聞収入 の減少

Newspaper publishing revenue in Asia Pacific (in billions of dollars)



[出所: Nikkei Asian Review 2016/10/27]

図1：報道の自由度ランキング



チモール・レステ	95位
インドネシア	124位
フィリピン	133位
ミャンマー	137位
タイ	140位
カンボジア	142位
マレーシア	145位
シンガポール	151位
ベトナム	175位
ラオス	170位

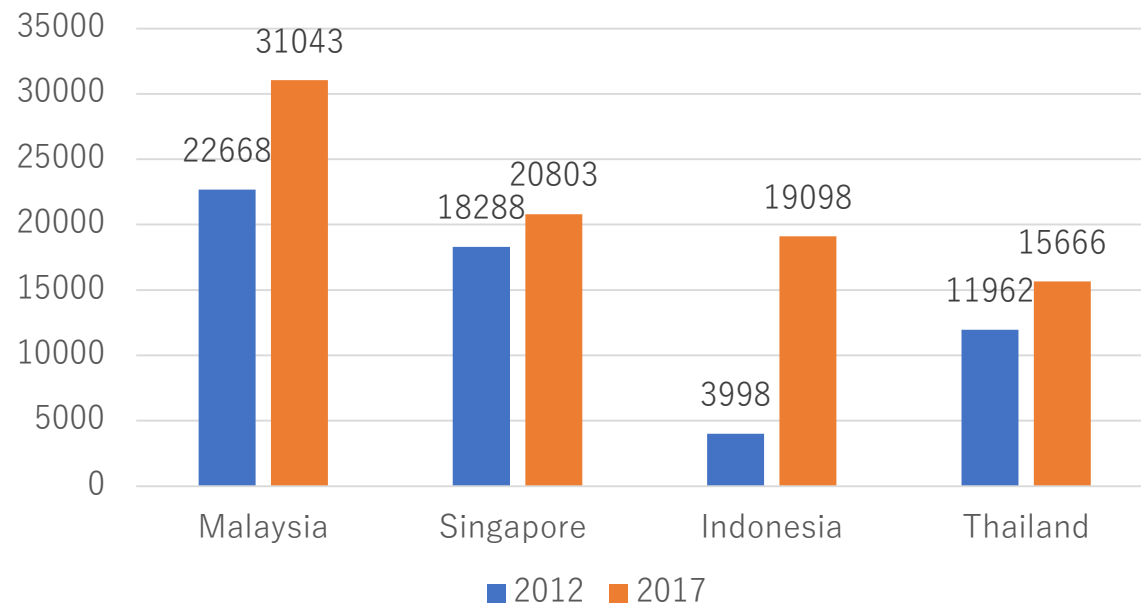
FREEDOM OF THE PRESS WORLDWIDE 2018

180カ国中

The 2017 Publication

Malaysian scientific publications in the Scopus database were 31,043, while Singapore 20,803; Indonesia 19,098; and Thailand 15,666.

PUBLICATION INDEXED BY SCOPUS IN
ASEAN SELECTED COUNTRIES 2012
AND 2017



The Ministry of Higher Education and Research, Indonesia, has been very proud with this "achievement".

[Hamid 2018]

Journals vs conference proceedings

	Journal	Conference Proceedings	Total
Indonesia	6,326	10,451	16,777
Malaysia	13,229	3,666	16,895
Singapore	11,007	1,422	12,429
Thailand	8,256	1,097	9,353
Vietnam	4,179	469	4,648
Philippines	1,491	379	1,870
JAPAN	66,360	7,045	73,405

Data from Scopus, Processed by Yusuf (2018)

文1：クリプトアナキー宣言

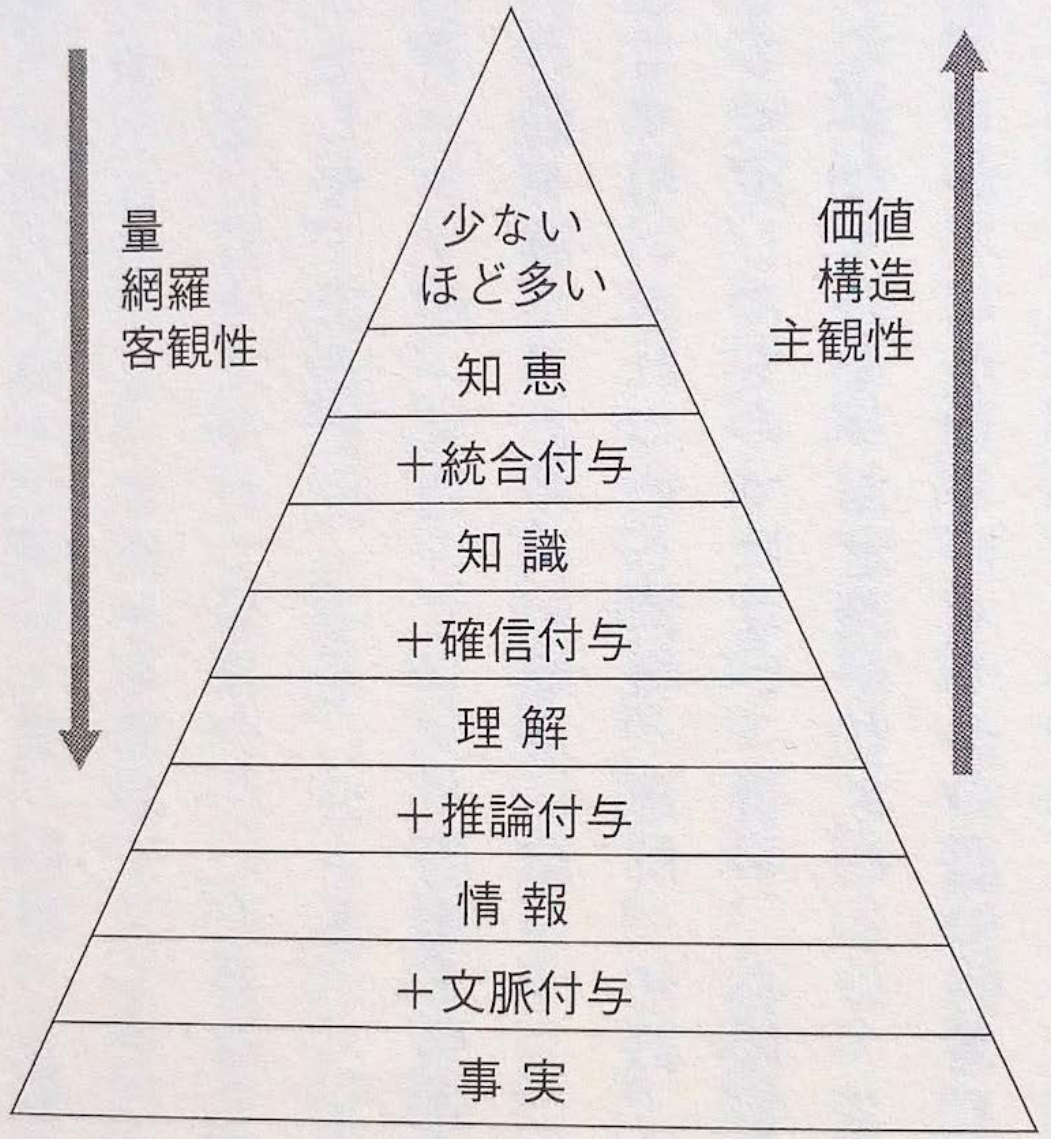
ひとつの怪物が現代社会を徘徊している。すなわちクリプトアナキーという怪物だ。コンピューター・テクノロジーは、いまや個人や集団が、その正体を知られることなく、たがいにコミュニケーションを交わし、交流する能力を授ける瀬戸際に迫りつつある（略）。こうした発展で、政府による規制の性質、経済活動を管理し、税を強いる能力、情報を隠匿する能力は根底から様変わりし、さらに信用と評価の性質にさえ変化を迫るものとなるだろう。（バートレット 2018: 169)

クリプトアナキー協会：テクノロジーを使い、個人の自由がさらに保証された空間を作り出すことを望んだ一握りのアーティストや暗号作成の熱狂的マニアが2014年に設立。チェコのプラハにある。

情報リテラシー（アメリカ図書館協会 2015）

情報を反省的に発見し、情報がどのように生産され
価値づけられるかについて理解し、新しい知識を創
造し、かつ、学習の共同体に倫理的に参加するのに
必要な情報を利用する際に必要となる能力の総体

事実から知恵へ



事実 → 情報 → . . . → 知恵

しかし、事実はどこに???

図6 情報リテラシーの過程

「天使のいる図書館」

インターネットの世界に入ると過剰に押し付けられるメッセージ、度を越して結びつきを強いるネットワーク、そしていつの間にか取り込まれてしまう情報コミュニティと対極にあるものがテーマになっている。

図書館は、地域やコミュニティのなかに自然に存立し、適度に人々が集まって、また去っていく場所になっている。人と人との対面でやり取りするための場として図書館が選ばれている。

こういう環境のもとでしか本当の情報リテラシーは学べないのではないか？